

不育症治療支援

申請は3月31日まで

妊娠してもお腹の赤ちゃんが育たず流産や死産を繰り返す状態を不育症といいます。市は、不育症の検査・治療費の一部を助成します。対象は「妻の年齢が44歳未満」「夫婦の合算所得が400万円未満」の法律上の夫婦。

助成内容は、下表の項目で保険適用外医療費の2分の1。今年度中の検査・治療が対象。

※3月31日までに市保健センター☎784-8034へ。

一次スクリーニング	抗リン脂質抗体	抗カルジオリピンβ2グロブリンI (CLβ2GP1) 複合体抗体 抗カルジオリピン (CL) IgG抗体 抗カルジオリピン (CL) IgM抗体 ループスアンチコアグラント
	夫婦染色体検査	
選択的検査	抗リン脂質抗体	抗PEIgG抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体) 抗PEIgM抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)
	血栓性素因スクリーニング (凝固因子検査)	第Ⅲ因子活性 プロテインS活性もしくはプロテインS抗原 プロテインC活性もしくはプロテインC抗原 APTT (活性化部分トロンボプラスチン時間)
	検査	絨毛染色体検査
治療	低用量アスピリン療法 ヘパリン療法 (ヘパリン在宅自己注射療法を含む)	

令和3年度は3月20日まで

市国保特定・後期高齢者健診

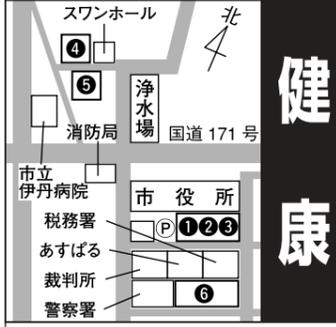
◆**乳がん検診 (マンモグラフィ)**
① 対象は、昭和57年3月31日以前生まれの女性。令和2年4月1日以降に市の乳がん検診を受けた人か、妊娠中や治療中の人除く。受診料1千700円。満

乳がん検診 日程

月	日 (曜日)	時間
2	13日(日)	午前・午後
2	15日(火)	午前

② 健診・健康づくり担当。市国保加入者は受診時に受診券が必要(後期高齢者医療制度の被保険者は不要)。対象者に受診券を郵送しています。4月以降に市国保に加入した人は、②健診・健康づくり担当に受診券の請求を。

① 申し込みは、電話かファックスで②健診・健康づくり担当。市国保加入者は受診時に受診券が必要(後期高齢者医療制度の被保険者は不要)。対象者に受診券を郵送しています。4月以降に市国保に加入した人は、②健診・健康づくり担当に受診券の請求を。



市健康政策課 (市保健センター)
① 母子保健担当 ☎784-8034 ファクス 784-8139
② 健診・健康づくり担当 ☎784-8080 ファクス 784-3281
休日・夜間の診療

【内科】③ 休日応急診療所 ☎784-8171 ファクス 784-8141
▷土曜=18:00~21:00▷日曜、祝日=9:00~12:00/18:00~21:00
【小児科】④ 阪神北広域こども急病センター ☎770-9988 ファクス 770-9905
▷平日=19:30(診察は20:00から)~翌6:30▷土曜=14:30(診察は15:00から)~翌6:30▷日曜、祝日8:30(診察は9:00から)~翌6:30

【歯科】⑤ 市口腔保健センター ☎783-0078
▷日曜、祝日=9:00~12:00 (受け付けは11:30まで)
【眼科・耳鼻咽喉科】休日夜間急病診療所 ☎06-6436-8701
ファクス 06-6431-9301 (尼崎市水町3-15-20)

・眼科▷日曜、祝日=9:00~16:00
・耳鼻咽喉科▷土曜=18:00~20:30▷日曜、祝日=9:00~16:00
※休日・夜間の医療機関の案内などは、「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」☎0120-783-990
⑥ 泉伊丹健康福祉事務所 (伊丹保健所) ☎785-9437 ファクス 777-4091

2月の健康カレンダー (最新情報は市ホームページを確認を)

場所	項目	対象	日	時間	備考
市保健センター	母子健康の交代	医療機関で妊娠の診断を受けた人		開庁時間内随時。窓口で妊娠届出書を記載。マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類(運転免許証・パスポートを1点もしくは健康保険証・年金手帳など2点)を持参	
	もうすぐママ教室 (申し込みは1日から)	妊娠している人。家族1人同伴可	18・25日	申し込みなど詳しくは市ホームページを確認を	
	モグモグ離乳食教室 (申し込みは1日から)	令和3年8・9月生まれ(離乳食開始の頃、初期の人向け)	18・22日	10:00~12:00 (9:30から受け付け)	定員各10組(第1子優先)。先着順 ①母子保健担当
みどりいた	ぶれママ&ふれっしゅママのつどい (申し込みは1日から)	妊娠24週以降で第1子妊娠中か産後1か月健診を終えた6か月児未満とその保護者	3月4日	申し込みなど詳しくは市ホームページを確認を	
ラキイ	のびのび教室 (申し込みは7日から)	令和3年2月生まれ	3月2日	13:30~15:00 (13:15から受け付け)	定員15組。申し込みは①母子保健担当へ。先着順
市保健センター	乳幼児発達相談 (要予約)	発育・運動発達などの心配がある人(就学前まで)		日時が予約時に問い合わせてください。①母子保健担当	小児科医・作業療法士・保健師による面接相談
	幼児の相談 (要予約)	言葉の遅れ、しつけなどの心配がある人(1歳から就学前)			心理士・保健師による面接相談
	子育て相談 (要予約)	育児に関して悩んでいる人	7・14・21・28日	予約時に問い合わせてください。①母子保健担当	保健師・栄養士による面接相談
医療機関	4か月児健診	個別に案内しています			詳しくは市ホームページで確認してください。また、市外から転入した人で、まだ受けていない健診がある場合は、市保健センターへ連絡してください
	10か月児健診	令和3年4月生まれ		日時が直接、実施医療機関に問い合わせてください	
市保健センター	1歳6か月児健診	個別に案内しています			
	3歳児健診	個別に案内しています			
市保健センター	健康度アップ相談会 (生活習慣や健康に関する相談会)	20歳以上	24日	受け付け 9:30~11:15 (要予約)	体組成測定可(要予約) ②健診・健康づくり担当
市保健センター	歯科保健相談	幼児・一般・妊婦	24日	13:00~14:00	歯や口の相談(予約不要)。無料
泉伊丹健康福祉事務所	ふん便検査 (所付)	一般	1・7・8・14・15・21・22・28日	9:00~11:00 ☎785-9437 ファクス777-4091	指定容器が必要
	HIV抗体検査 (健康管理課)		3・17日	13:15~14:00 ☎785-2371 ファクス777-4091	医療機関での受診も可。詳しくは同事務所へ
	肝炎ウイルス検査 (健康管理課)	希望する人		13:30~15:30 ☎785-7861 ファクス777-4091	食品表示(保健事項)や難病患者等の食事に関する相談
	専門栄養相談 (健康管理課)		28日	13:30~15:00 ☎785-7874 ファクス777-4091	精神科医師による心の相談
	こころのケア相談 (地域保健課)		9日	13:00~14:00 ☎785-7874 ファクス777-4091	精神保健福祉士による相談

「防疫センターで受診」日程は左表の通り。定員あり。要予約。

申し込みは、電話かファックスで②健診・健康づくり担当。市国保加入者は受診時に受診券が必要(後期高齢者医療制度の被保険者は不要)。対象者に受診券を郵送しています。4月以降に市国保に加入した人は、②健診・健康づくり担当に受診券の請求を。

成人男性の風しん抗体検査クーポン券は3月31日まで。昭和37年4月2日~54年4月1日生まれの男性に風しん抗体検査クーポン券を送付しています。1人1回。「国内の実施医療機関や健診センター」に市から送付された「風しんクーポン券」を提出し、抗体検査を受けます。約1週間後抗体価が基準以下の場合、麻しん風しん(MR)混合ワクチンの接種を勧めます。無料。転入・紛失などの場合は、麻しん風しん(MR)日本臓器移植ネットワークのホームページで確認を。

臓器提供の意思表示方法は、日本臓器移植ネットワークのホームページで確認を。★2月の「開業医の手作り」健康情報テレホンサービス 県保険協会は、曜日ごとにテーマを変えて3分程度の健康・医療情報をテープで流しています。

2月17日(水)「目のヘルペス」▽火曜「小児の虫歯」▽水曜「肉離れ」▽木曜「天動脈解離」▽金曜「脂漏性皮膚炎」です。○県保険協会 ☎078-393-1840。

利用は2月28日まで 検診無料クーポン券

次の対象者(令和3年4月20日時点の市民。年齢は3年4月1日現在)に無料クーポン券を送付しています。早めに利用してください。

対象は▷子宮頸がん検診=20歳の女性▷乳がん検診=40歳の女性▷肝炎ウイルス検査=過去にB・C型肝炎ウイルス検査を受診していない40・45・50・55・60歳の男女(治療中の人は対象外)。4月以降でクーポン券交付の前に受診した人は自己負担金の還付が受けられません(人間ドックなどは不可)。健診・健康づくり担当☎784-8080